

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医療提供体制整備事業		部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
			実施期間	S42 ~	E-mail	iryyo @ pref.nagano.lg.jp

## 1 現状と課題

- ・高齢者人口や生活習慣病などの長期にわたり治療が必要な疾病の増加に伴い、医療機関だけで全ての患者を支えることが困難な状況。
- ・在宅死亡率は全国と比較して高い水準ではあるものの3割程度である一方で、在宅で最期を迎えたい県民の割合は4割を超えており、県民の希望と現状には依然乖離がある。

## 2 事業目的

- ・地域全体で患者を支える医療提供体制の構築を図るため、医療機関の機能分担と連携を推進するとともに、地域の限られた医療資源を活かしつつ、不足する医療機関の施設や設備の整備等を支援することにより、医療の地域間格差解消を図る。
- ・希望する県民が、住み慣れた生活の場（自宅や老人ホーム）において、必要な医療・介護サービスが24時間体制で受けられ、安心して自分らしい生活を実現できる医療提供体制を構築する。

## 3 事業目的を達成するための取組

- ### ①地域医療構想の推進
- ・地域医療構想の達成に向けた協議を行うため、地域医療構想調整会議を開催
  - ・回復期病床への転換や医療提供体制の強化のため、医療機関が行う施設・設備の整備を支援
  - ・持続可能かつ効率的で質の高い医療提供体制の構築のため、病院機能の維持・強化・見直しや病院間の連携強化の取組を支援
  - ・原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費・食材料費・建築資材の価格高騰分の一部を助成
  - ・医療需要の急激な変化を受けて診療体制を変更し、病床を削減する医療機関に対して、削減病床数に応じた給付金を支援
- ### ②在宅医療の推進
- ・在宅医療を支える医療機関の運営費を支援
  - ・在宅医療を支える医師、看護師等の連携体制を構築
  - ・在宅医療に係る医療機関が行う施設・設備の整備を支援
- ### ③へき地医療拠点病院・へき地診療所への支援
- ・へき地医療拠点病院・へき地診療所の運営費を支援
  - ・へき地医療拠点病院・へき地診療所が行う施設・設備の整備を支援

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	地域医療構想の達成に向けた調整会議の開催回数	回	21	30	↗	20	↘	22	未達成	各圏域における調整会議の議論の内容を考慮し設定	
②	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	%	90.0	90.0	→	90.0	→	90%以上	達成	昨年度と同程度の割合を設定	

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-5①	健康づくりの推進	☆健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(男性)	位	2021 (R3)	1	2022 (R4)	1	2023 (R5)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	☆健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(女性)	位	2021 (R3)	1	2022 (R4)	1	2023 (R5)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(男性)	位	2020 (R2)	2	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(女性)	位	2020 (R2)	4	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	在宅での看取り(死亡)割合(自宅及び老人ホームでの死亡)	位	2022 (R4)	11	2023 (R5)	13	2024 (R6)	14	2026 (R8)	全国トップクラス

## 6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	570,376	1,885,081	1,460,223	3,915,680	43,917	1,490,978	3.9
R5年度	803,522	1,813,482	898,897	3,515,901	28,062	2,769,621	3.9
R4年度	36,689	1,682,207	547,552	2,266,448	28,691	1,188,435	3.9

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医療提供体制整備事業		部局	健康福祉部	課・室	医療政策課

## 7 主な取組実績と成果

### ①地域医療構想の推進

- ・地域医療構想については、地域医療構想調整会議等を10圏域ごとに各2回開催し、今後の医療需要予測や各医療機関の現状の役割について、データ分析事業に基づく分析結果を提示し、国通知に基づく区域対応方針策定や協定締結等といった連携体制構築の取り組みが進められた。
- ・本県の限られた医療資源を最大限に有効活用し持続可能で質の高い医療提供体制の構築を目指す医療提供体制の「グランドデザイン」に基づき、医療機関の機能転換の方向性を示すと共に、回復期病床への転換等に係る費用に対し支援（10施設829,595千円）を行った。
- ・地域型病院が有する医療機能の維持・強化のため、施設・設備整備に係る費用に対し支援（1施設37,205千円）を行った。
- ・光熱費等の高騰に対する支援、及び病床数の削減に対する支援については、対象者が多く年度内に完了しなかったことから、令和7年度に繰越し事業を実施している。

### ②在宅医療の推進

- ・在宅医療・介護連携推進セミナーをオンラインで1回開催し、在宅医療及び介護関係者の連携推進を図った。
- ・また、医療介護総合確保法に基づく、医師・訪問看護師等の連携体制の構築、県医師会が行う在宅医療や看取りを実施している医療機関への運営補助事業、在宅医療に係る設備整備や普及啓発、退院支援スタッフの配置等を行う事業者に対し支援を実施した。

### ③へき地医療拠点病院・へき地診療所への支援

- ・へき地医療拠点病院6施設に対し、へき地への医師派遣や巡回診療の運営に係る費用に対し支援したほか、へき地診療所13施設の運営費を支援した。
- ・また、へき地診療所8施設に対し設備整備を支援し、へき地における医療の提供体制の維持、確保を行った。

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	地域医療構想の達成に向けた調整会議の開催回数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
<p>・地域医療構想については、地域医療構想調整会議等を10圏域ごとに各2回開催し、今後の医療需要予測や各医療機関の現状の役割について、データ分析事業に基づく分析結果を提示し、国通知に基づく区域対応方針策定や協定締結等といった連携体制構築の取り組みが進められた。</p>							
指標②	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	R5年度推移	→	R6年度推移	→	達成状況	達成
<p>無医地区・準無医地区に対する巡回診療、通院支援が目標値を維持できるよう、巡回診療を行う医療機関の運営費補助等支援を実施した。</p>							

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・第8次長野県保健医療計画で策定した医療提供体制の「グランドデザイン」の理念が、医療関係者・市町村・県民の共通認識となるようより一層周知していく必要がある。
- ・持続可能で効率的な医療提供体制とするため、データ分析結果による客観的な今後の医療需要等を踏まえ、医療機関の役割分担と連携を一層強化していくことが求められている。
- ・より多くの県民が人生の最期を住み慣れた生活の場で迎えることができるよう、引き続き、在宅療養患者に対する医療提供体制の充実を図る必要がある。

### (2) 事業改善の方策

- ・県が広報事業を行うとともに、広域連合や市町村、医療機関等を巻き込み、県民向けの普及・啓発を行っていく。
- ・令和6年度では、データ分析結果に基づく今後の医療需要等を踏まえ、各医療機関の対応方針の見直しや協定締結等の連携体制の構築が進められた。引き続き各圏域の課題解決に向けた協議を進めるとともに、将来の医療需要を見据え、医療機関の役割を踏まえた支援を行っていく。
- ・へき地を含め、県民が住み慣れた地域で継続的に医療を受けられるよう、巡回診療や医師派遣を行うへき地拠点病院、へき地診療所の運営を支援するとともに、在宅医療を行う医療機関や普及・拡大を推進する事業者に対し、支援を行っていく。

事業名	<b>医療提供体制整備事業</b>	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	-------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
<b>1</b>	<b>地域医療構想推進事業</b>	3,492 千円	3,216 千円	2,014 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地域医療構想調整会議	直接	県及び各医療圏で地域医療構想調整会議を開催 各圏域の調整会議を20回(10圏域×2回)	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
<b>2</b>	<b>保健医療推進事業</b>	4,290 千円	4,246 千円	4,595 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保健医療推進事業補助金	補助金	(1)県包括医療協議会の活動(健康増進対策事業等)に対する助成 (2)地区協議会の活動(救急医療啓発事業等)に対する助成 (1)1件 3,150千円、(2)5件 1,445千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
<b>3</b>	<b>臓器移植普及推進事業 （臓器移植コーディネーター設置事業）</b>	5,644 千円	5,647 千円	4,467 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	臓器移植コーディネーターの設置	委託	ドナー（臓器提供可能者）発生時の連絡調整等コーディネート業務、県民に対する普及啓発を委託 臓器移植コーディネーターを設置	
2	普及啓発活動支援補助金	補助金	県民や患者、家族向けの啓発活動を行う団体の活動を支援 2者、500千円を助成	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
<b>4</b>	<b>長野県アイバンク・臓器移植推進協会活動支援事業</b>	5,185 千円	5,187 千円	5,194 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	(公財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会補助金	補助金	長野県アイバンク・臓器移植推進協会の運営費（職員人件費）を補助 長野県アイバンク・臓器移植推進協会へ補助（5,194千円）	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	院内感染対策支援事業	882 千円	882 千円	202 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	院内感染対策支援事業	委託	医療機関の院内感染対策を支援するため、相談窓口の設置や実地支援、講習会等の開催を委託 相談件数293件、講習会1回実施	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
6	医療提供体制のグランドデザイン推進事業	- 千円	- 千円	69,248 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地域型病院機能維持・強化支援事業 （基金分）	補助金	地域型病院が有する医療機能の維持・強化のため、一般病床及び療養病床の合計が200床未満の病院が行う施設・設備整備を支援 1施設、37,205千円を補助	
2	病院機能再編・連携強化支援事業	委託	医療機関間の更なる役割分担と連携を推進するため、県のデータ分析体制を強化するとともに、病院機能の見直しや病院間の連携強化に取り組む病院を支援 支援対象8ケース	
3	病院機能分化解促進支援事業 （基金分）	補助金	県民や医療関係者の地域型病院に対する評価を向上させるため、一般病床及び療養病床の合計が200床未満の病院が実施する魅力発信の取組を支援 8施設、2,161千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
7	地域医療介護総合確保基金事業	424,734 千円	1,264,508 千円	926,445 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	病床機能分化・連携基盤整備事業	補助金	地域医療構想の達成のため、医療機関が行う施設・設備の整備等を支援 1施設、285,621千円を補助	
2	三次医療圏・脆弱二次医療圏体制強化事業	補助金	脆弱な医療分野の底上げと基幹的な役割を担う分野の更なる向上のため、医療機関が行う施設・設備の整備を支援 9施設、543,974千円を補助	
3	病床機能再編支援事業	交付金	地域医療構想の達成に必要な病床機能再編を実施する医療機関に給付金を支給 2施設、86,640千円を支給	
4	地域医療ネットワーク活用推進事業	補助金	医療機関間での医療情報連携を行うためのネットワーク整備を支援 2施設、10,210千円を補助	
5	上手な医療のかかりかた等広報事業	直接	現在の医療提供体制の窮状と将来あるべき医療提供体制に関する普及・啓発を実施 リーフレットを7,000部頒布、公開講座の実施	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
8	医療対策費施設・設備整備事業	43,659 千円	200,425 千円	258,539 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	医療対策費施設・設備整備事業補助金	補助金	医療機関が行う施設・設備の整備を支援 19施設、258,539千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
9	在宅医療推進事業（基金分）	82,219 千円	87,693 千円	81,085 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	在宅医療推進事業	直接 補助金	・医療介護総合確保法に基づく医師・訪問看護師などの連携体制構築のためのセミナーを開催 ・在宅医療に関する普及啓発、退院支援スタッフの配置等に係る施設・設備整備等を行う事業者を支援 15者、81,085千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
10	へき地医療拠点病院・へき地診療所運営事業	45,343 千円	60,948 千円	58,554 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	へき地医療拠点病院運営事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院が行うへき地診療所への医師派遣・巡回診療事業の運営費を支援 6施設、8,910千円を補助	
2	へき地診療所運営事業補助金	補助金	へき地診療所の運営費を支援 13施設、49,644千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
11	へき地医療拠点病院・へき地診療所施設・設備整備事業	6,887 千円	11,029 千円	28,177 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	へき地医療拠点病院・へき地診療所施設・設備整備事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院・へき地診療所が行う施設・設備の整備を支援 9施設、28,177千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
12	長野県立病院機構 経営改善支援事業	- 千円	- 千円	18,600 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県立病院機構 経営改善支援事業	補助金	長野県立病院機構の中期目標策定にあわせ、県立病院の経営改善や、持続可能な医療提供のための中長期的な運営効率化を図る取組を支援 1者、18,600千円を補助	

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
13	医療機関等価格高騰対策支援事業		540,690 千円	1,123,240 千円	33,858 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	特別高圧受電施設電気料金負担軽減事業	補助金	政府による電気料金の全国一律支援の対象外となっている特別高圧契約の医療機関に、電気の使用実績等に応じて支援 2施設、33,858千円を補助		
2	医療機関等価格高騰対策支援事業	交付金	原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費及び食材費の価格高騰分の一部を助成 3,171施設、417,214千円を補助予定（繰越）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
14	医療施設等経営強化緊急支援事業		- 千円	- 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	病床数適正化支援事業	交付金	医療需要の急激な変化に対応するため、医療提供体制のグランドデザインを踏まえ、病床数を適正化する医療機関に対して、削減病床数に応じた給付金を支給 削減病床1床当たり4,104千円を補助予定（繰越）		
2	建築資材高騰支援事業	交付金	急激な建築資材の高騰により負担が生じている医療機関に対して、高騰相当分の給付金を支給 5施設、128,146千円を補助予定（繰越）		